

校長室だより



(海南小ホームページ→)

「節目」

早いもので2学期も残すところ終業式が行われる23日の一日だけとなりました。長かった2学期も、保護者の皆様の温かいご協力のお陰で充実したものとなりました。皆様の学校への深いご理解に改めて感謝いたします。

さて、いよいよ年の瀬。誰もが慌ただしく感じる時期です。子供たちにとっては、楽しい行事がたくさんあり、心躍る時期でもあります。そして、暦の上では大きな「節目」となります。

子供たちには、この「節目」の時期をどんな心持ちで過ごすかについて考えてもらいたいと思います。

「節目」は、ただのタイミングを表すこともありますが、その区切りに意味をつけ新たなスタートであったり、気持ちを切り替え前向きに進んでいく機会にしたりして欲しいと思います。うまくできたこと、できるようになったこと、心温まる思い出などを再認識すると同時に、次にどうするかについて考える時期にしたいものです。

そうすることで、「節目」の後の来年の1月を有意義なスタートの時期にすることができるようではないかと考えます。「一年の計は元旦にあり」と言われます。年が明けから目標を考えるより、年をまたぐこの「節目」の時期を大切に過ごし、素敵な新年を迎えて欲しいと思います。

今年は12月21日が冬至です。一年のうちで最も昼が短く夜が長い日です。先人の知恵で、運を呼び込めるようにかぼちゃを食べたり、風邪をひかないようにゆず湯に入ったりするとよいとされています。

冬の集い

12月16日(月)、児童会が主催した冬の集いがありました。6年生が進行し、体育館の飾りは各学年がしてくれました。○×クイズや全校かくれんぼを楽しみました。2学期の締めくくりにあふさわしい楽しい集会活動ができました。また一つ、いい思い出ができたのではないかと嬉しく思います。

